

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		言葉によるケアの重要性についての認識を職員が自覚する必要がある。 スピーチロック的な言葉使いがある。	職員の声かけにより、利用者様が、心と体 のような介護を目指す。 言葉使いにより、決して利用者様の心身の 動きを封じこめてしまうようなことがあっては ならない。	〇〇してはだめ。はやく〇〇して。立たないで 動かないで。ちょっと待ってて。等の言葉による行 動抑制(スピーチロック)があればお互い指摘しあえ る環境作り。朝の申し送り時、全体会議等で議案に 出し、言葉による行動抑制についての認識を高め る。	3ヶ月
2		現在は3ヶ月に一回運営推進会議を開催してい る。	現在は3ヶ月に一回開催しているを二ヶ月に 一回開催する。	H23年3月より、もう1ユニット増床いたします。そ れ以後運営推進会議で議案にのせ、検討いた します。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。